

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	こころとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、 biomechanics等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
人間の心理	6	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人間の欲求の基本的理解 <ol style="list-style-type: none"> ① 基本的欲求 ② 社会的欲求 ③ マズローの欲求階層説 2. こころのしくみの基礎 <ol style="list-style-type: none"> ① 思考のしくみ ② 学習のしくみ ③ 記憶のしくみ ④ 感情のしくみ ⑤ 意欲・動機づけのしくみ ⑥ 適応のしくみ 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	ところとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、ボディメカニクス等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
人体の構造と機能	12	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生命の維持・恒常のしくみ <ol style="list-style-type: none"> ①体温 ②呼吸 ③脈拍 ④血圧 2. 人間のからだのしくみ <ol style="list-style-type: none"> ①人体の各部の名称 ②骨の構造とはたらき ③関節のはたらき ④筋肉のはたらき ⑤神経のはたらき ⑥感覚器のはたらき ⑦呼吸器のはたらき ⑧消化器のはたらき ⑨泌尿器のはたらき ⑩内分泌のはたらき ⑪生殖器のはたらき ⑫循環器のはたらき ⑬血液のはたらき 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	こころとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、 biomechanics等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
移動・移乗における観察のポイント	16	<ol style="list-style-type: none"> 1. 移動・移乗を阻害する要因の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①精神機能の低下が移動に及ぼす影響 ②身体機能の低下が移動に及ぼす影響 2. 変化に気づくための観察ポイント <ol style="list-style-type: none"> ①エピソードの把握 ②動作の変化、からだの異常の把握 3. 医療職との連携のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①身体能力の判断 ②障害の予後の判断 ③装具・義足や福祉用具の適合判断 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	こころとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、 biomechanics等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
食事における観察のポイント	6	<ol style="list-style-type: none"> 1. 食事を阻害する要因の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①精神機能の低下が食事に及ぼす影響 ②身体機能の低下が食事に及ぼす影響 2. 変化に気づくための観察のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①主な身体機能 ②緊急性を伴う異常 ③主な症状 3. 医療職との連携のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①治療食の提供、薬剤の投与 ②合併症発生リスクへの対応 ③義歯の調整 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	こころとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、ボディメカニクス等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
入浴・清潔保持における観察のポイント	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入浴を阻害する要因の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①精神機能の低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響 ②身体機能の低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響 2. 変化に気づくための観察のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①主な身体機能 ②主な生活動作 3. 医療職との連携のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①食事 ②排泄 ③循環 ④感染 ⑤その他 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	こころとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、 biomechanics等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
排泄における観察のポイント	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 排泄を阻害する要因の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①精神機能、判断力の低下が排泄に及ぼす影響 ②身体機能の低下が排泄に及ぼす影響 2. 変化に気づくための観察のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①排泄状態の観察 ②主な心身機能 ③その他 3. 医療職との連携のポイント 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	こころとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、ボディメカニクス等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
着脱、整容、口腔清潔における観察のポイント	6	<ol style="list-style-type: none"> 1. 排泄を阻害する要因の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①精神機能、判断力の低下が排泄に及ぼす影響 ②身体機能の低下が排泄に及ぼす影響 2. 変化に気づくための観察のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①排泄状態の観察 ②主な心身機能 ③その他 3. 医療職との連携のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①皮膚にかゆみのある場合 ②発疹や水泡がある場合 ③爪の色が紫色になっている ④口腔内の出血や講習がある場合 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	こころとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、 biomechanics等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
睡眠における観察のポイント	3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 睡眠を阻害する要因の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①心身の変化が睡眠に及ぼす影響 ②病気や障害が睡眠に及ぼす影響x ③睡眠不足が及ぼす影響 2. 変化に気づくための観察のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①睡眠における観察のポイント ②変化に伴って必要とされる対応 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	こころとからだのしくみⅡ	合計時間数	60
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の基本的欲求、学習・記憶等に関する基礎的知識を修得している。 ・生命の維持・恒常、人体の部位、骨格・関節・筋肉・神経、 biomechanics等、人体の構造と機能についての基本的な知識を修得している。 ・身体の仕組み、心理・認知機能等についての知識を活用し、アセスメント、観察介護、他職種との連携が行える。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の心理 ・人体の構造と機能 ・身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点 (移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠終末期の介護) 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
終末期における観察のポイント	3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 終末期の変化の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①終末期の変化の特徴 ②終末期の変化の特徴 ③終末期における身体状況の観察 2. 死後の対応 <ol style="list-style-type: none"> ①死後のからだの変化 ②死亡の確認 3. 医療職との連携のポイント <ol style="list-style-type: none"> ①呼吸困難時の医療と介護の連携 ②疼痛緩和時の医療と介護の連携 ③その人らしい最期を迎えるために 	
【使用テキスト】 中央法規出版「介護職員等 実務者研修テキスト 第4巻」		【評価方法】 科目別小テストに対し、A=90点以上、B=80点以上C=70点以上、D=69点以下の4段階にて評価し、C以上を合格とする。	